



# 避難時の注意点

避難は原則として徒歩で、ある程度かたまって避難しましょう。

危険と思われる場合は近くの頑丈な建物の2階以上に避難しましょう。



避難する際に持ち出す荷物は必要最小限のものにしましょう。



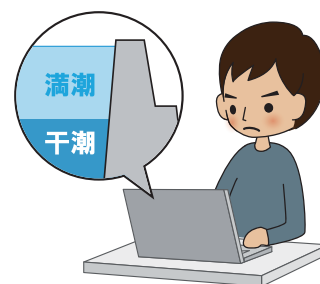
冠水時は、足元に注意し、前方を杖などで確認しながら移動しましょう。



長靴は脱げやすいため、避難にはむいていません。歩きやすい靴を履いて避難しましょう。



台風が近づいてきたときは、テレビや山陽小野田市防災気象情報システムなどをみて、潮の干満に注意しておきましょう。



## 避難場所・避難所での心得

### ●プライバシーを守りましょう

他人の荷物などを勝手に触ったり、のぞいたりしてはいけません。



### ●こまめに水分補給をしましょう

暑さなどで気付かないうちに脱水症状になる場合があります。のどがかわいていなくてもこまめに水分をとるようにしましょう。



### ●貴重品は常に携帯しましょう

過去の災害では、避難場所での盗難が発生しています。貴重品は必ず持ち歩きましょう。



### ●食物アレルギーなどへの配慮

避難者カードなどにあらかじめアレルギーがあることを申告しておきましょう。



### ●相手への配慮

相手を不快にさせる行為はやめましょう。困っている人がいたら声をかけるか担当者まで連絡しましょう。



### ●体調が悪くなったらすぐに担当者へ相談しましょう

体調がすぐれない人用の生活スペースを設けています。周囲に影響が出る前に、すぐに担当者へ相談してください。



### 感染症拡大防止への配慮

- 体調不良の場合は、我慢せずすぐに担当者に相談しましょう。
- こまめな手洗いや消毒をしましょう。
- 体温測定などで、健康管理を行いましょう。